

Globe as a Palette; Contemporary Art from The Taguchi Art Collection

タグチ・アートコレクション

球
の
パ
レ
ッ
ト

名和晃平
《PixCell-Deer #51》
2018年
courtesy of
SCAI THE BATHHOUSE
photo:
Nobutada OMOTE | SANDWICH

2019. **4.16** tue → **6.19** wed

北海道立帯広美術館
Hokkaido Obihiro Museum of Art

開館時間＝午前9時30分～午後5時（入場は午後4時30分まで）
休館日＝月曜日（ただし4月29日、5月6日は開館）、5月7日（火）

〒080-0846 帯広市緑ヶ丘2番地 緑ヶ丘公園
tel.0155-22-6963 fax.0155-22-4233
<http://www.dokyoji.pref.hokkaido.lg.jp/hk/obj/>
<https://www.facebook.com/do.obimu> ご意見・質問等は oibi.11@pref.hokkaido.lg.jp

観覧料＝一般900 (700) 円、高大生600 (400) 円、中学生以下無料（帯広美術館ボランティア「しらかばの会」2019年度無料招待事業）
（ ）は10名以上の団体、前売り、リピーター割引、相互割引料金。※前売り券は3月31日（日）まで、当館受付カウンターにて販売いたします。

※リピーター割引は、当館または他の道立美術館で開催された特別展の半券のご提示により、特別展のチケット1枚が割引になります（1名様1回限り有効。有効期限：チケット裏に記載）。
※相互割引として、神田日勝記念美術館のチケットの半券のご提示により、団体割引の料金でご覧いただけます（1枚につき1名様1回限り有効。有効期限：チケット裏に記載）。
※高校の教育活動としての観覧、障害者手帳をお持ちの方などは無料。

※コレクション・ギャラリーとの共通料金：一般1010 (910) 円、高大生660 (510) 円、中学生以下無料。（ ）は10名以上の団体の割引料金。
主催：北海道立帯広美術館 協賛：帯広信用金庫 企画協力：（株）タグチプロジェクト、アート・オフィス・シオバラ

ART
GALLERY
HOKKAIDO

beyond
2020

多種多様な人々が暮らすこの地球。住む場所や民族がたとえ同じであっても、その考え方や文化は異なったりもします。それでも人々は互いを認め合い、しかしそれ故にいがみあったりもします。人々が隣り合い混じり合う様を絵の具のパレットに見立てると、現代美術は、この地球という「球体のパレット」から色をすくい取って表現することと言い換えられるかもしれません。

こうした世界で繰り広げられる多様なアートを収集したのが「タグチ・アートコレクション」。日本の実業家・田口弘氏と、収集を引き継いだ長女美和氏が親子二代にわたって築き上げ、アジア、アメリカ、中東、アフリカ、ヨーロッパ各国のアーティストによる作品から構成されています。

その中から約70点を厳選した本展は、世界中の現代美術がひとところに凝縮した展覧会です。三笠市出身のアーティスト・川俣正や別海町ゆかりの大竹伸朗の作品、上川町出身の女子スキージャンプ選手・高梨沙羅をモチーフとする作品など、北海道にゆかりある作品もご紹介します。独創的で機知とユーモアに富むアートが見せる「いま」に対して、ぜひ目を向けてみませんか？



タグチ・アートコレクション



2



3



4



5



6



7

関連事業

○スペシャル・トーク

日本を代表する現代アートコレクションを築いてこられたお二人に、作品やコレクションにまつわるお話をうかがいます。

講師：田口美和氏(タグチ・アートコレクション)、
塩原将志氏(アート・オフィス・シオバラ代表取締役)
日時：6月8日(土) 午後2時～(約90分)
会場：当館講堂(参加無料)
※道民カレッジ連携講座(1単位)

○ギャラリー・ツアー

講師：当館学芸員
日時：4月27日(土)、5月25日(土)
午後2時～(約40分)
会場：当館主展示室(要観覧券)

○キッズ・ツアー

子どもたち向けに、「球体のパレット」展を楽しくご案内します。

日時：5月11日(土) 午後2時～(約30分)
会場：当館主展示室(要観覧券、中学生以下無料)

○キッズ・ミュージアム

「ちょうちょヒラヒラ とぶかな？」

託児室を開設します。お子さまが工作を楽しんでいる間、展覧会をゆっくりご鑑賞下さい。

日時：6月15日(土) 午後1時30分～3時30分(受付は3時まで)
会場：当館講堂(託児無料)

同時開催＝コレクション・ギャラリー

新収蔵品展 4月16日(火)～6月19日(水)

平成30年度に収蔵した10作品を、関連作品とともにご紹介します。

観覧料＝一般260(210)円
高生150(110)円

◎()内は10名以上の団体の割引料金。
◎中学生以下、65歳以上、高校の教育活動での観覧、障害者手帳をお持ちの方などは無料。
◎高校生はこどもの日(5/5)と毎週土曜日が無料。



岡沼淳—「WINTER」
1996(平成8)年、当館蔵
撮影：戸妻良彦

- 1 マーク・クイン《世界の始まり》2010年 © Marc Quinn studio
- 2 奈良美智《コズミック》2007年 ©YOSHITOMO NARA 2007
- 3 照屋勇賢《告知ー森(ティファニー)》2009年 ©Yukin Teruya Studio
- 4 ウェンディ・ホワイト《エラン(高梨沙羅)》2015年 ©Wendy White. Photo by IKKI OGATA.
- 5 トックラール&タグラ《空中樓閣4》2008年 ©Thukral & Tagra courtesy Nature Morte
- 6 川俣正《Iwamizawa project model-1》2016年 ©KAWAMATA 2016
- 7 オスジェメオス《ブレイクダンスの時間》2015年 Courtesy the artist and Lehmann Maupin, New York, Hong Kong, and Seoul. Photo: Max Yawney

【交通案内】

*バス＝拓殖バス
(帯広駅バスターミナル②より)
【21～24 南商業高校線】
【25 帯広の森線】乗車
約16分で、
「緑ヶ丘6丁目・美術館入口」
下車徒歩4分
*タクシー＝JR帯広駅より
約10分
*駐車場＝緑ヶ丘公園駐車場
(無料)



▷お問い合わせ先

北海道立帯広美術館
Hokkaido Obihiro Museum of Art
〒080-0846
帯広市緑ヶ丘2番地 緑ヶ丘公園
Tel.0155-22-6963